

# ～2024 年を迎えて～



小牧市長 山下 史守朗

こどもが夢を育み、高齢者が安心して暮らせる  
持続可能な、魅力と活力あふれる夢ある小牧の実現へ

明けましておめでとうござい  
ます。市民の皆様におかれましては、  
輝かしい令和6年の幕開けをお健  
やかに迎えのことと、心からお  
慶び申し上げます。

旧年中は、小牧市政に対しまし  
て温かいご理解とご支援を賜り、  
厚く御礼申し上げます。

さて、令和5年を振り返ります  
と、新型コロナウイルスが「5類感  
染症」に引き下げられ、各種事業  
やイベントはコロナ禍前と同規模で  
再開し、小牧市民まつりやこまき  
令和夏まつり、こまき信長夢夜会・  
小牧山薪能などのイベントは、い  
ずれもコロナ禍前を上回る来場者数  
となりました。引き続き、感染症へ  
の注意は必要ですが、スポー  
ツ・文化活動、自治会や老人クラ  
ブなどの地域活動も、その灯を消  
すことなく、しっかりと継続してい  
くことが大切だと考えております。

4月には、小牧山歴史館を戦国  
時代の小牧山城にまつわる展示に  
リニューアルしました。NHK  
大河ドラマ『どうする家康』で  
小牧山に注目が集まり、全国から  
多くの方々が来訪され、その歴史  
的価値について知っていただくこ  
とができました。

また、同月には、小牧南小学校  
の全面改築工事が完了し、供用開  
始しました。6月には、市民の健  
康づくり・支え合いの地域づくり  
のため、第3老人福祉センター「田  
島の郷」をオープンしました。幅  
広く地域に開かれ、高齢者だけ  
なく地域における世代間交流にも  
ご活用いただいています。

加えて、小牧市独自の施策とし  
て、第2子中学生および第3子以  
降の小中学生の給食費の無償化を  
開始して、子育て世帯への支援を  
更に充実させています。

明けて本年は、本市の最上位計  
画である「小牧市まちづくり推進  
計画第2次基本計画」の策定を完  
了させ、本計画に基づく、より一  
層強力なまちづくりを推進するこ  
とにも、引き続き、まちの将来像  
を示す「中心市街地グランドデザ  
イン」や、新たな魅力を備えた東  
部のまちづくりを目指す「東部振  
興構想」を市民の皆様とともに着  
実に進めてまいります。

さらに、小牧市憲章に掲げる理  
想のまちの実現、そしてSDGsの  
達成に向けて、誰一人取り残さない  
持続可能で多様性と包摂性のあるま  
ちの実現に取り組んでまいります。

なにとぞ本年も、市民の皆様の  
ご理解とご協力を賜りますようお  
願い申し上げますとともに、皆様  
のご健勝とご多幸をお祈りいたし  
まして、新年のご挨拶とさせていただきます。



# 新春のご挨拶



小牧市議会議長 舟橋 秀和  
市民の皆様と共に  
小牧の明るい未来へ

明けましておめでとうございませす。市民の皆様には、輝かしい令和6年の新春を、健やかに迎えたいことと、謹んでお慶び申し上げます。また、日頃より市議会に對しまして、温かいご支援とご協力を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

昨年10月1日に市議会議員一般選挙が執行され、市民の皆様からご選出いただき、10月9日から19期25人の議員による市議会がスタートしました。二元代表制のもと地方公共団体では、議会は議事機関として、市長は執行機関として、それぞれに権限と責任を分担し、直接市民の負託に応え、責任を負うこととなっております。市民の皆様の声に十分応えられるよう、議員一同、精一杯努力を続けてまいります決意であります。

さて、3年以上にも及ぶ新型コロナウイルス感染症への対応、ロシアによるウクライナ侵攻や円安、物価高騰など政治・経済が大きく揺らぎ、特に資源が乏しい日本では、その影響は深刻なものであると言わざるを得ません。世界は、「ポストコロナ」という新たな時代を迎えておりますが、国内、国外ともにまだまだ先を見通せない状況が続いており、市民の皆様は、依然として厳しい状況にあります。

昨年、社会情勢の変化をとらえ、より市民の皆様に関わられた議会を実現するため、「小牧市議会基本条例」の一部改正を行い、10月1日から施行しております。これまで、議会の活性化や様々な議会改革に取り組んでまいりましたが、より一層透明性の高い、市民にわかりやすい議会運営に努めてまいります。

今後におきましても、市民の皆様からのご意見などを十分にお聞きして、活発な議論を重ね、慎重かつ的確な判断をしてまいりますのであります。引き続き、市議会に對する皆様のご理解とお力添えを賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

結びに、市民の皆様にとりまして、本年も明るく幸せに満ちあふれた実り多き年となりますよう心からお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。